

育てよう

鏡野のよい子シリーズ



『雨をさける子供たち』

近年、主張のない子供たちが増加しているのではないだろうか。個々には素晴らしい発想や行動力をもっているにもかかわらず、集団になるとおとなしくなってしまう傾向が感じられる。

集団発達に関する研究は多く存在する。ここでは、タックマンモデルを取り上げる。

- ①形成期 (Forming)
メンバーはお互いのことを知らない。また共通の目的等も分らず模索している状態。
- ②混乱期 (Storming)
目的、各自の役割と責任等について意見を発するようになり対立が生まれる。
- ③統一期 (Norming)
行動規範が確立。他人の考え方を受容し、目的、役割期待等が一致しチーム内の関係性が安定する。
- ④機能期 (Performing)
チームに結束力と一体感が生まれ、チームの力が目標達成に向けられる。

以上が、B.W. タックマンの四段階モデルである。

人は一人きりで生きていくことは不可能に近く、誰もが何かしらの集団に属し生きていくこととなる。スタートが①形成期とするならば、目指すところは、③統一期、④機能期といったところだろうか。

「雨降って地固まる」という言葉がある。②混乱期は集団発達には欠かせないものであるとタックマンは言う。「雨が降るなら外には出るな」「雨が降るなら傘をさせ」といった風潮が、混乱期をさける考え方や行動につながり、集団発達の妨げになつていられるかもしれない。

様子を伺いながらの我慢ばかりの人生はつまらない。「可愛い子には旅をさせよ」という言葉がある。何かしらの集団に属しながらの長い人生の旅である。個々の主張がぶつかり合い、混乱期を経て方向性を見出すことで集団は大きく成長するのではないだろうか。

鏡野町生徒指導推進連絡協議会
鏡野町立鏡野中学校 大塚 誠

のびのびひろば

鏡野町保育目標

豊かな心と健やかな体を
育み、いきいきと
遊ぶ子どもの育成

元気いっぱい遊ぼうね!



0, 1, 2歳児のもも組さん

香南保育園で一番小さいお友達がいるクラスです。保育園で安心して楽しく過ごせる事を大切に、一緒にたくさん遊ぼうね!



桜の花が一齐に咲き始めた4月5日、香南保育園では平成最後の入園式を行いました。

たくさんのお来賓の方や地域の方、保護者の方の温かい眼差しに見守られながら、新入児6名を迎えてスタートしました。

どきどき! わくわく! 入園式 みんなの笑顔の花が咲きました!

入園式で先生に一人一人名前を呼んでもらうと、「はい!」と元気いっぱいに返事をした子どもたち。新しいクラスの帽子やお部屋に緊張していましたが、先生達の歌や手遊びをキラキラした目で一緒に楽しむ姿に、これから始まる新しい生活に期待も膨らんでいる様子でした。



3, 4歳児のあか、き組さん

新しいクラスにドキドキワクワク! 良く遊び、よく食べ、良く寝て、いろんな遊びを思いっきり楽しもうね!



5歳児のみどり組さん

保育園のリーダーになって、当番活動を友達や先生と協力して頑張ります! 英語や図書館、交流会といろんな行事も楽しみだね!



(鏡野町立香南保育園)

